

九重山

○概 況

火山活動に大きな変化は認められず、引き続き静かな状態でした。

○噴煙活動の状況

噴煙は白色・少量、噴煙高度の最高は 800m(8 月:700m)で、特に異常は認められませんでした(図 1、図 3)。

○地震・微動活動の状況

火山性地震の回数は 30 回(8 月:22 回)で、1 日あたり 0 ~ 4 回と少ない状態で経過しました(図 2、図 4、図 5)。地震の震源は、硫黄山付近と久住山の北西 5 ~ 6 km 付近でした(図 6)。火山性微動の発生はありませんでした。

○地殻変動活動の状況

GPS による地殻変動観測では、長者原 - 牧ノ戸峠、長者原 - 坊ガツル、牧ノ戸峠 - 坊ガツルの各観測点間の基線長には、火山活動に起因する変化はありませんでした(図 7)。

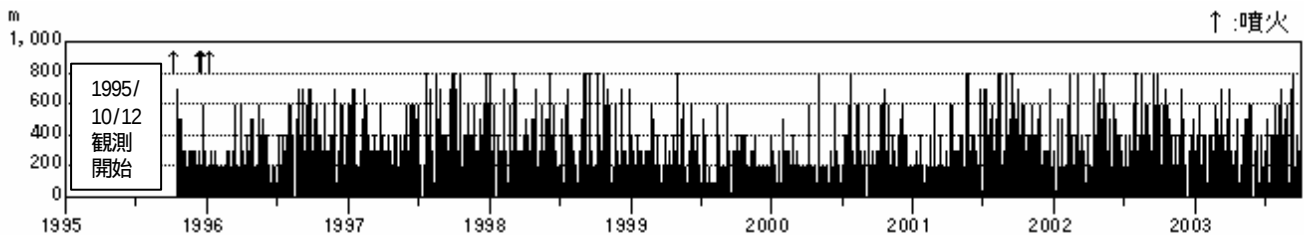


図 1 日別噴煙最高高度(1995 年 10 月 12 日 ~ 2003 年 9 月 30 日)

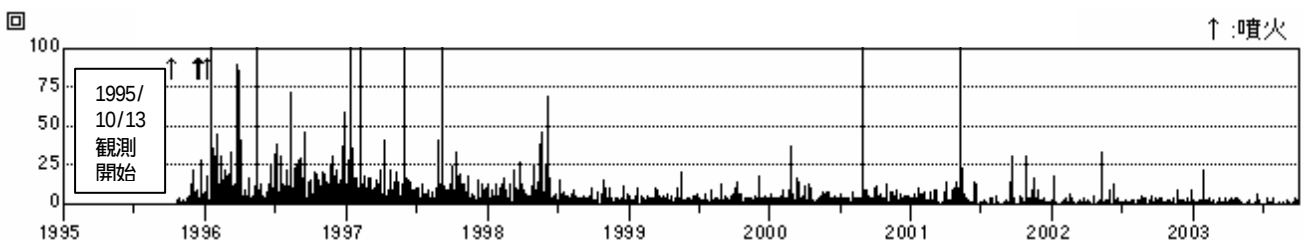


図 2 日別地震回数(1995 年 10 月 13 日 ~ 2003 年 9 月 30 日)

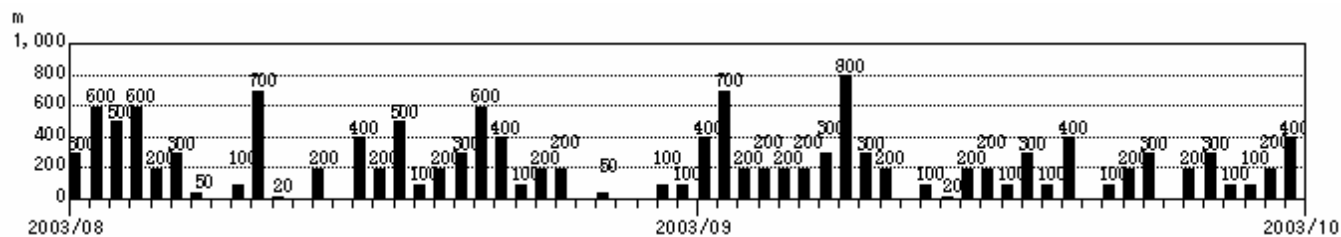


図3 日別噴煙最高高度(2003年8月1日～9月30日)

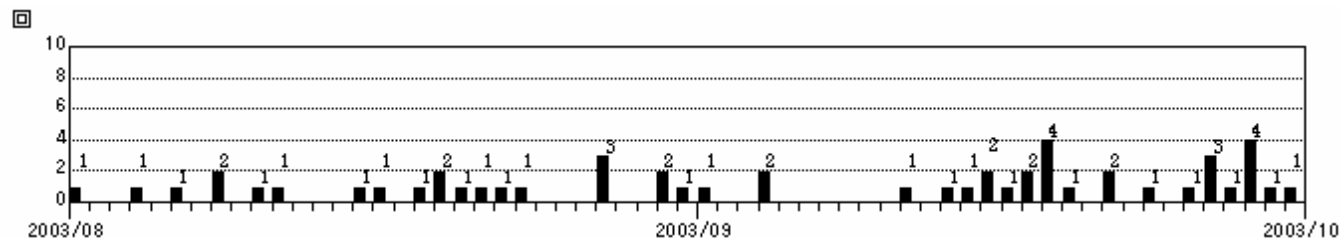


図4 日別地震回数(2003年8月1日～9月30日)

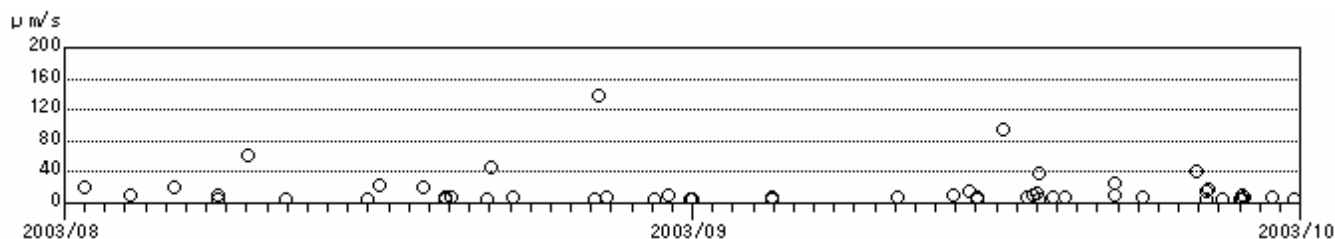


図5 火山性地震の最大振幅(A点上下動)(2003年8月1日～9月30日)

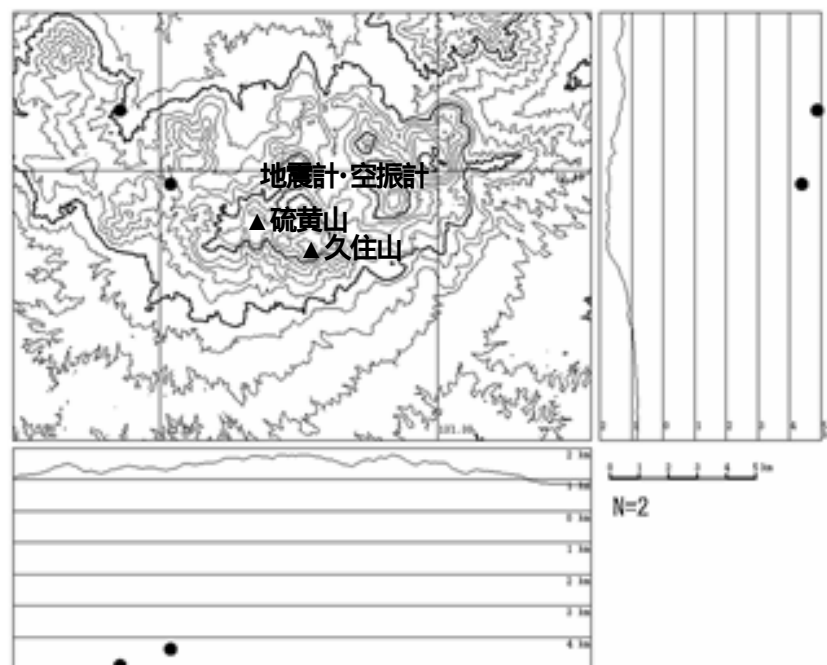
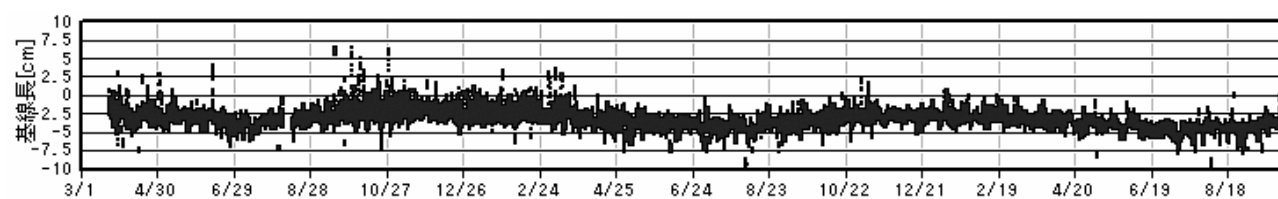
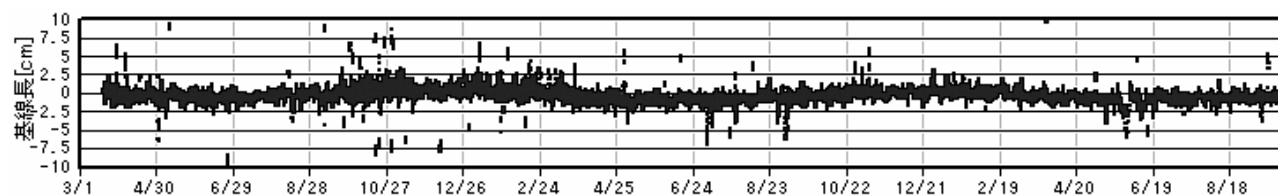


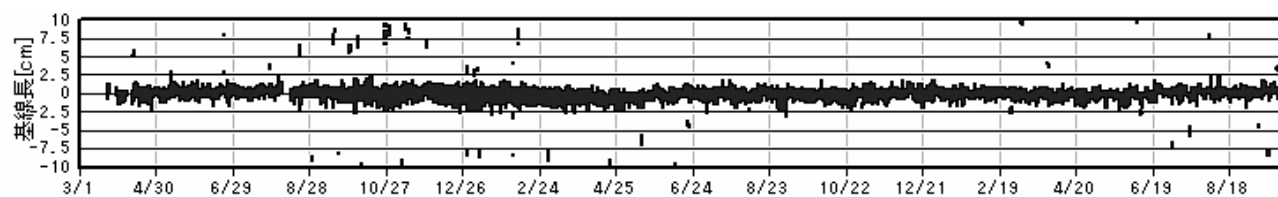
図6 火山性地震の震源分布(2003年9月1日～30日)
(広域の地震観測網と火山の地震観測点を使用して震源を求めた)



長者原 - 牧ノ戸峠の基線長変化(2001年3月22日～2003年9月30日)



長者原 - 坊ガツルの基線長変化(2001年3月18日～2003年9月30日)



牧ノ戸峠 - 坊ガツルの基線長変化(2001年3月22日～2003年9月30日)

図7 GPSによる基線長変化

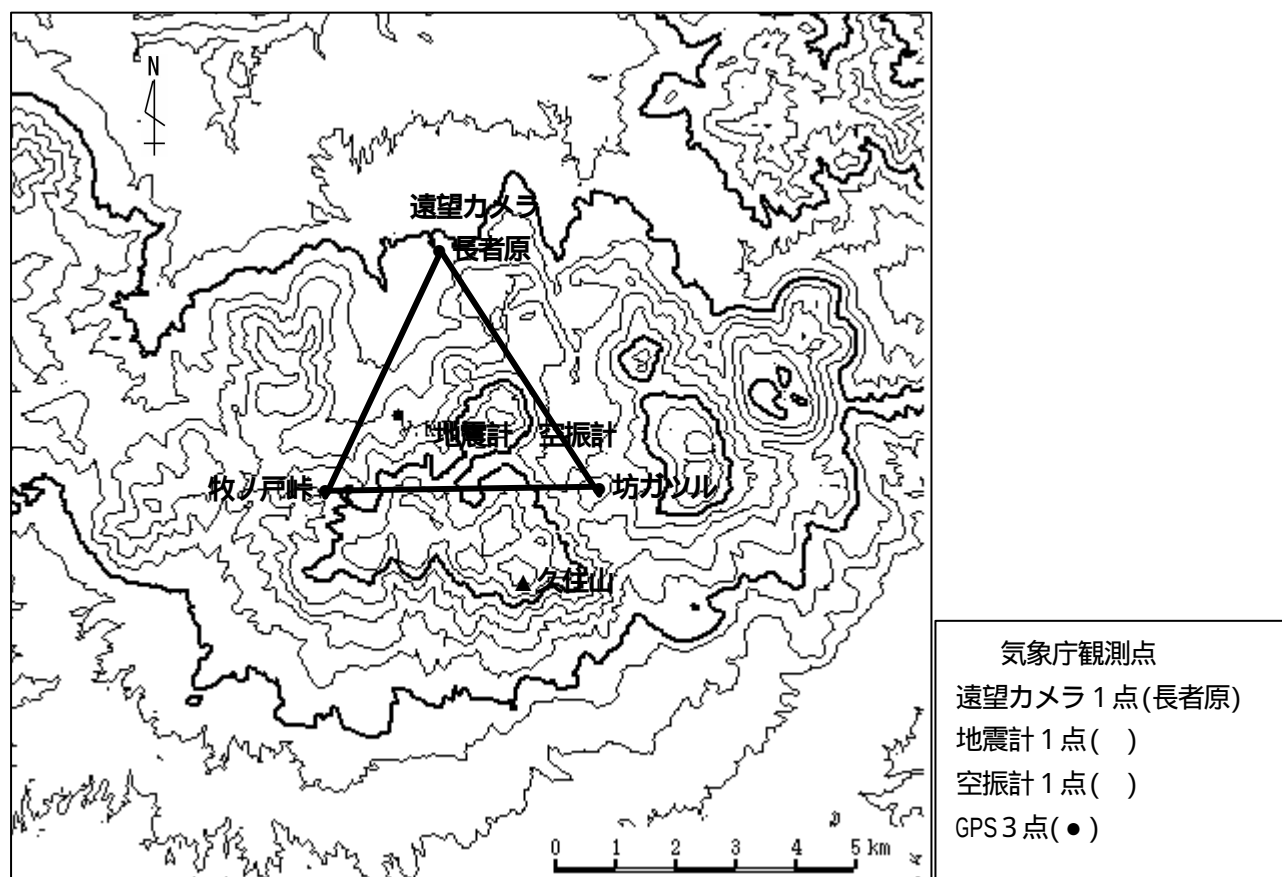


図8 観測点位置図